

2021年1月25日(月)

JAXA (宇宙航空研究開発機構) 宇宙探査イノベーションハブ説明会の開催について

- 2021年2月15日(月)にJAXA宇宙探査イノベーションハブ説明会(WEB)を開催します。
- JAXA との共同研究による技術的なステップアップや共同研究で得た成果を地上ビジネスで活用することに興味をお持ちの企業のご参加をお待ちしています。

株式会社トマト銀行(取締役社長 高木 晶悟)は、株式会社鳥取銀行(取締役頭取 平井 耕司)との共催で、2021年2月15日(月)にJAXA(宇宙航空研究開発機構)との連携による「JAXA 宇宙探査イノベーションハブ説明会」を開催しますので、お知らせいたします。

宇宙探査イノベーションハブは「宇宙で活用できる技術の開発」と「社会(地上ビジネス)での実装」の両立を目指し、JAXAが企業や研究機関との共同研究を進めていく取り組みです。

つきましては、本説明会にご参加いただく企業を募集いたします。JAXA との共同研究による技術的なステップアップや共同研究で得た成果を地上ビジネスで活用することに興味をお持ちの企業にとって有益な機会となりますので、是非積極的なご参加をお待ちしております。

記

- 1 開催日時 2021年2月15日(月) 13:30~15:00(予定)
- 2 開催方法 WEB開催(CISCO Webex)
- 3 対象企業 宇宙探査の分野において「JAXAとの共同研究」に関心のある企業・研究機関
* 事業規模、業歴は問いません
- 4 プログラム ・宇宙探査イノベーションハブ説明会の共同研究制度について
・これまでの研究成果事例について
・情報提供要請と研究提案募集について
・情報提供要請を期待する共同研究分野について
① 広域未踏峰探査技術 ② 自動自律型探査技術
③ 地産地消型探査技術 ④ 共通技術
・質疑応答
- 5 参加費 無料
- 6 申込期限 2021年1月29日(金)
- 7 申込方法 別紙の参加申込書に必要事項を記入の上、トマト銀行の本支店窓口にご持参いただくか、当社コンサルティング営業部へ直接FAXでお申し込みください。
【トマト銀行コンサルティング営業部 FAX:086-221-3280】

以 上

JAXA(宇宙航空研究開発機構) 宇宙探査イノベーションハブ説明会のご案内

この度、弊行では地域産業の振興及び法人お取引先への成長支援サービスの一環として、JAXAとの連携による掲題説明会を開催致します。

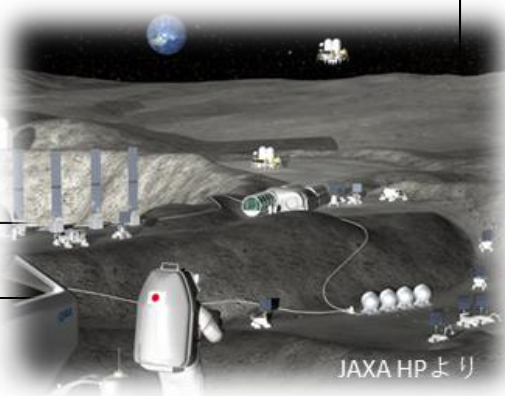
宇宙探査イノベーションハブ（以下、探査ハブ）は企業や研究機関との共同研究を進めていく取組みです。本説明会では探査ハブより宇宙で必要としている技術やこれまでの企業との協業事例等をご説明いただきます。

貴社の積極的なご参加をお待ちしております。

【開催日時】	2021年2月15日（月） 13:30～15:00（予定）
【主催】	(株)トマト銀行、(株)鳥取銀行
【開催方法】	リモート開催（CISCO Webex） ・参加申込みをいただいたお取引先には、弊行担当者からURLをご連絡致します
【対象企業】	宇宙探査の分野において「JAXAとの共同研究」に関心のある企業・研究機関 ・事業規模、業歴は問いません ・探査ハブは共同研究パートナーを募集する取組みです。企業からの技術の売込みを求めている企画ではありません （詳細は裏面をご参照ください）
【参加費】	無料
【申込方法】	裏面参加申込書をご記入の上、トマト銀行コンサルティング営業部（FAX：086-221-3280）までお申込みください ・ご記入いただきました情報は、トマト銀行・鳥取銀行・JAXAで共有させていただきます
【申込締切日】	2021年1月29日（金）
【ご参考】	探査ハブHP http://www.ihub-tansa.jaxa.jp/

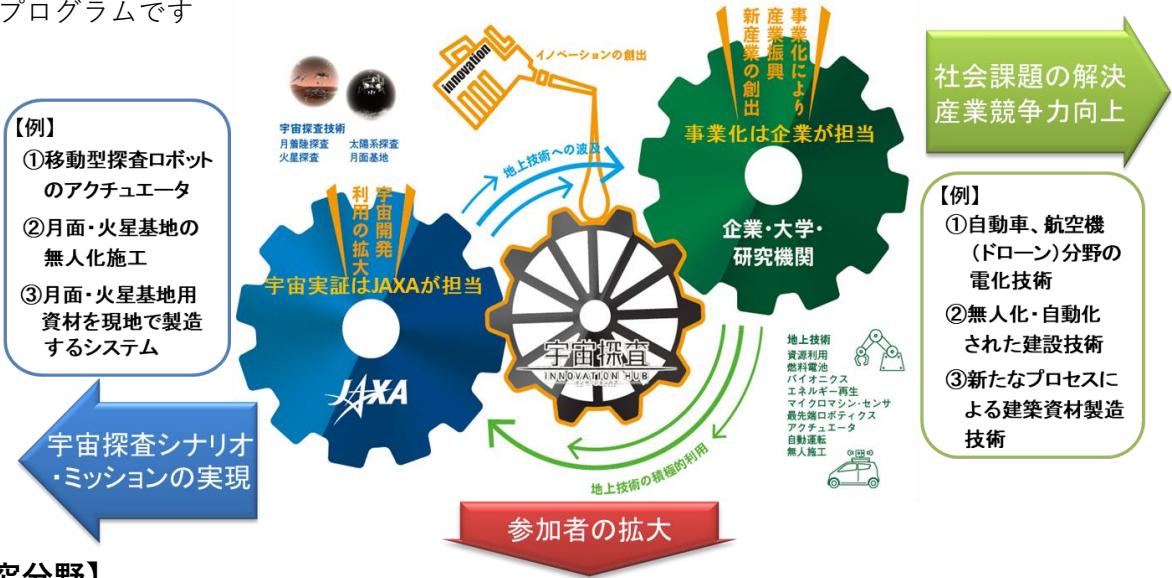
説明会次第（予定）

開会ご挨拶	13:30	トマト銀行
JAXAからの説明	13:35	・宇宙探査イノベーションハブの共同研究制度について ・これまでの研究成果事例について ・情報提供要請（RFI）と研究提案募集（RFP）について ・情報提供要請（RFI）を期待する共同研究分野について ①広域未踏峰探査技術 ②自動自律型探査技術 ③地産地消型探査技術 ④共通技術 ・質疑応答
閉会ご挨拶	14:55	鳥取銀行



[JAXA宇宙探査イノベーションハブについて]

- 宇宙探査イノベーションハブは「宇宙で活用できる技術の開発」と「社会（地上ビジネス）での実装」の両立を目指し、JAXAが共同研究のパートナーを募集・推進する取組みです
- 共同研究によりパートナーの技術的なステップアップが期待できます
- 個別案件に応じて、JAXAから共同研究費を拠出致します
- 共同研究で得た成果をJAXAは宇宙で、パートナーは社会（地上ビジネス）でご活用いただくことができるプログラムです



【主な研究分野】

1. 広域未踏峰探査技術

多数の小型ロボットを一回のロケットで打ち上げ、月や火星表面の10km四方の領域に配置し、一挙に探査できる革新的な技術の獲得を目指します。分散されたロボットがお互いに協調し、高度な観測や協調作業、位置同定、信頼性確保などを行います。本テーマを通じて、火山・台風・災害など自然現象の新たな観測システムの構築、工場内のプラントや大型構造物の計測や検査など地球上の広域自動観測分野への応用が期待されます。

2. 自動・自律型探査技術

将来の月あるいは火星表面に構築される有人拠点の建設技術の獲得を目指します。月や火星には人を多数送り込めないため、拠点の建設は原則無人で行います。地球からの全指令型システムから脱却し、現地で周囲情報の収集・認識を行い、遠隔操作と自動・自律を高度に組み合わせた建設技術の獲得が課題です。その実現には、ICT技術や環境認識技術等の様々な技術が必要です。ここで作り出した技術により人と機械を効率的に組み合わせることで、地上においても、遠隔地作業等の新たな展開を目指します。

3. 地産地消型探査技術

月・火星へは、莫大な輸送コストが必要となります。このため、月や火星での持続的活動を可能にするには、必要な物資を「地球からすべて運ぶ」という探査のやり方を改め、必要な物資を「現地で調達する」というパラダイム転換が必要になります。我が国が得意とする省エネルギー、リサイクル技術、資源精製技術、農業・バイオ技術等を応用し、必要な物資を現地の資源やエネルギーを利用して、効率的に生産できるシステムの獲得を目指します。また、これらの技術は、地上においても、これまで未利用だった低質資源の有効利用、環境負荷の少ない物資生産、離島・僻地などでの資材の現地生産、効率的な食糧生産などへの適用を図っていきます。

参加申込書 (fax:086-221-3280)

貴社名		ご住所	
TEL		事業内容 (具体的に)	
参加者	役職名 お名前 E-mail (必須)	役職名 お名前 E-mail (必須)	

※ご記入いただいた情報は、トマト銀行、鳥取銀行、JAXAにて共有致します。

※また、本情報は適正に管理し、本件説明会のご案内、連絡、開催のためにのみ利用させていただきます。

【問合わせ先／事務局】トマト銀行コンサルティング営業部

担当：原田、戸高、栗原、花川 (TEL：086-800-1820)